

図書館だより 12月

ワシントン日本語学校図書館 (tosho@wjls.org) 令和7年 12月号
開館時間 8時50分～16時



読書月間終了しました。

2025年最後の月になりました。みなさん、読書の秋は満喫できましたか。今年もいろんな本に出会ったと思います。その中に何度も読みたい本、運命を感じた本はありましたか？初めての本を読む前はいつも「どんな本だろう」と楽しい気持ちになります。今年最後の締めくくりに読む本はどれにしようかと思うとワクワクしますね。たくさんのワクワクの先に、自分だけの特別な本が見つかりますように。

11月の読書月間では、たくさんの児童生徒がスタンプラリーや読書ビンゴに参加してくれました。たくさんの新しい本を知るきっかけや、読みたくなる本に出会えたでしょうか。「1冊プラス貸出し券」は12月中いつでもご利用いただけます。ぜひご活用ください。

冬休み読書を楽しもう♪

あと少しで冬休みがはじまります。外は寒いですが、暖かい家の中で温かい飲み物を飲みながら、ほっこりと読書を楽しむのはいかがでしょうか。心も体も風邪をひかないよう、たくさん言葉の栄養をあたえてあげましょう。冬休み前の12月20日は、同日までに全ての本を返却された場合、**生徒1人5冊**本を借りることができます。(1冊プラス券を利用すると、**1人6冊まで**。保護者の方は**1家庭10冊まで**借りられます) 読みたい本がまとめて借りられるいい機会です。ぜひご利用ください。

返却日は1月10日です。

人気シリーズ貸出のご案内

「サバイバル/タイムワープ」「発明/実験対決」「漫画」「どっちが強い!?」「最強王」については、生徒1人につき1冊までの貸出とさせていただきます。放課後に棚に本が残っている場合は、保護者の方にも貸出いたします。多くの生徒に読んでもらえるよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

私物図書をお預りしています

図書館では間違って返却された個人の本、他の図書館で借りられた本をお預かりしています。お心当たりのある方は、職員に声をおかけください。

★図書館で1ヶ月保存し、お問い合わせがない場合は寄贈扱いとさせていただきます。

11月人気ランキング

文芸

- 1 天久鷹央の事件カルテシリーズ / 知念実希人
- 2 恋のありがち/ 青春bot
ほどなく、お別れです/ 長月天音
- 3 パズルと天気 / 伊坂幸太郎
サクラ / 西加奈子

11月の貸出状況

貸出利用者
生徒 957人
保護者 454人

貸出冊数 3,577冊

「あれ？これは…」と
図書館の本が出てきたら、
返却してください！
貸出の延長を
したい時は、
カウンターまで
お越しください。

お家に
眠っている
本はあり
ませんか？



貸出は
12月13日
から



毎年本を寄贈してくださる「あしながおじさん」から、たくさんの本のプレゼントが届きました。

あしながおじさんは名前を明かさず、ワシントン日本語学校の子供達に「良い本をたくさん読んで欲しい!」という熱い思いを込め19年前から毎年本を寄贈して下さっています。今回はそれぞれの本のあらすじを紹介します。どんなお話なのか気になったら、図書館で手に取ってみてください。

貸出は13日から、1人1冊とさせていただきます。みんなで大切に読みましょう!

スイーツおうこくのスイーツおうじは、スイーツばかり食べてほかのものを食べません。心配したおうひさまは、パンドロぼうに解決してほしいと、お城へまねきます。それが気に入らないおうじは、あの手この手でパンドロぼうの行く手をはばみますが…。

「くろまめびかびか あまいまめ。まめまめしくくらせますように」「きんとん きんかん きんいろがね。おかねが いっぱいたりますように」など、おせち料理を美しい絵でひとつひとつ紹介しながら、そこに込められた願いをリズムカルなことばで伝える絵本。

「はじめまして。となりにひっこしてきた ぎょうざです」 ぎょうざさんとおとなりさんが近所づきあいを深めていく中、ある日、ぎょうざさんがいなくなった?心配するおとなりさんですが…。

おこめって、おいしいな。おこめってどうやってつくってるんだろう?よし、いちにちおこめになってみよう!

いぬのマックスはねこじゃありません。見た目どおりいぬなんです!ところが困ったことに、この本は読者に「ねこだよ!」とくり返します。どうすればマックスは、自分はいぬだと、この本にわかってもらえるのでしょうか?

もぐらのんたは、おふろがにがて。ある日おふろで、「せっけんパンダ」をおゆにつけると、小さなパンダの「おさじ」があらわれました。泡をからだにつけておさじが教えた呪文を唱えると、シュルシュルスパーン!すばやく泡が回転し、からだはピカピカに。でも、守らないといけない約束があつて—。

あるところに、男の子がいた。寝る前にコワイお話を読んでもらうのが大好き!吸血鬼やミイラや幽霊やドラゴンがいっぱい出てくるお話が……。でも、この子はある日考えた。「ぼくはママにお話を読んでもらうけど、おばけたちには誰がお話を読んであげるの?」……気になって眠れなくなった男の子は、真夜中の森へ。「おーい、みんなよっといで。ぼくが本を読んであげるよ」——さて、おばけたちは、どうする?

じごく小学校の校長先生からもらったのは「おどろいてはいけない体験学習」への招待状だった!ライバル鬼野さんと勝負はいかに!

ぐうぐう山へ冒険に出かけるこねこのココ。「カピバラさんも一緒に行こうよ!」と誘いますが、山登りの苦手なカピバラさんはお留守番。その代わりにこれを一緒に連れて行くと、カピバラさんは、ココに4つの秘密のサンドイッチを用意してくれました。道中何かあるたび、一つずつサンドイッチの袋を開けていきます……。さあ、カピバラさんは一体どんな秘密のサンドイッチを用意してくれたのでしょうか?

モリーの誕生日プレゼントに、リラとバスは「レース編みのテーブルクロス」を準備していましたが、どうにも間に合いそうにありません。そんな二匹を、「オムレット」でリラとララは励まします。果たして、モリーの誕生日プレゼントは間に合うのでしょうか……?

身近な小学校を舞台に、「スーパーてつぼうじいさん」「トイレの mira さん」など、たのしいおばけいっぱい。「こわいけど、おもしろい!」一冊です。

54字史上
最もダークな
超短編集!

「おばけずかん」シリーズ永遠の一番人気キャラ、トイレの花子さんがつんていに!そしてぼくはそのじょしゅにしてもらうことに……カッコいい花子さんのひっさつわざは「ペーパー・ストレート!!」

ベビー、トップス、ゴンちゃんと〈ほねほねランド〉のぼうけんに出かけよう! この一冊で、ベビーたちがぼうけんしてきたフィールドをひとめぐり。火山をのぼり、海をこえ、空を飛び、砂ばくを走り、地底を進み、宇宙を泳ぎ、異次元へ!ぼうけんは続くどこまでも!待望の〈ほねほねランド〉のフィールドガイドです。

こんなことを言っちゃだめだよなあとか、あんなことをしちゃいけないよなあとか、知らず知らずのうちに「いい子でなくっちゃ」と考えて、がまんをしていることはありませんか? 朱里は「おとなしくて、やさしい女の子」でした。ところが、ある朝、おばあちゃんからもらった「正直堂のねりはみがき」で歯をみがくと、びっくりするようなことがおこります。うわっ、大ピンチ!でも、だんだん楽しくなってきました……。

犬のチャンスは、足を一本なくし飼い主とはなれて、ドッグタウンという保護施設でくらしています。親友は、天井裏に住むねずみのマウス。ここではたくさんの犬のほかに、ロボット犬たちも新しいひきとり手を待っているのです。犬の保護施設で起こる出来事をチャンスの視点でユーモラスにえがきつつ、犬たちの切ない心情にせまる物語。

がっこうのつうがくろ、いえのなか、びっくりするようなところにあるカプセルトイをガチャガチャしてみると…?ガシャット!ゴロン!ポン!カプセルの中から出てきたのは、なんと、ねずみ!「ぼくはがっちゃんだ。きみのねがいをひとつだけ、かなえてあげる。ゆめをいってごらん!」みんなは「うちゅうひこうしになりたい」とか「どこにでもいけるスケボーがほしい」とか、いろいろな「ゆめ」をがっちゃんにいます。が「こんなカプセルトイがあつたらな!」とゆめがふくらむお話です。

吉凶通りに軒、また一軒と、ふしぎな力をもった新しいお店がふえていく…。いよいよ物語はメインストーリーへ!

動物の力を宿す、生きている不思議な車”アニマカート”。動物たちのいろいろな特性を生かしたアニマカートのレースは、今日も大盛況。元気がとりえの新米レーサー・ハヤトの相棒は、ちょっと気まぐれなネコのアニマカート・ネコカー。「チーターのカードをセッ!地上最速のスピードで、きゅっ飛ばすぜ!」カードを使うと、アニマカートが変身!ネコカーは、ネコ科動物の力を使えるのだ!だけど、あれれ?チーターのスピードが遅くなっていく……!?ハヤトとネコカー、そして個性豊かなアニマカートたちの、最速を目指す物語!

ジャックとアニーは、地元の漁師ボブの船でウニ漁を手伝っていたが、ダイビング中に大けがを負ったラッコとその赤ちゃんを見つけ、保護しようとする。しかしボブは、ぜったいにラッコを助けてはいけない!と言う。このままではラッコの親子の命があぶない!はたしてふたりは—!?

もりもり森にすむ小人の女の子ココは、お姉ちゃんふたりがいる、三姉妹の末っ子。たまにけんかしながらも、姉妹でなかよくくらしていました。ココは、ある晴れた春の朝、小川で真っ白なネコさんと出会い……。あったかスープ、あまいかおりのクッキー、焼き色がきれいなマドレーヌ、そして、春のよきこびを感じられる大自然のなかでの森のパーティー。森にくらすこびとと動物たちのくらしを、ちょっぴりのそいてみませんか？

浦島太郎は投資をしたら大金持ちに！？
この教室では、人生で大事なお力ネの話します。とっつきにくい投資の話も、難しく感じる金融の話も、みんなが知っている昔話を用いながら、わかりやすく授業します。「その結末、お力ネ的にどうなの！？」「登場人物のその選択、投資の視点で本当に得なの！？」「あの話、事業だったらヤバいかも…！」楽しく検証するうちに、金融についての知識も学べちゃう。さあ、おもしろおかしい授業のはじまりはじまり～！

福来あざみ（ふくらい）は、一見どこにでもいそうなぶつうの大学生。どの学校のどのクラスにもきっと何人かいる、ちっとも目立たない存在。しかし、彼女には誰にも言えない「ヒミツ」があった。それは――あれが視えてしまうこと。幽霊のように人の体をすりぬけるまっ赤な人影のようなものが視えてしまうのだ。幽霊が大の苦手なあざみは、この体質をなんとかするためつうにもすがの思いで都市伝説解体センターという怪しいところへとびこんでみることに。

笑い、恐怖、感動をはじめとするあらゆる感情、ミステリー、SF、恋愛などのさまざまなジャンルを、10ページ程度に封じ込めた、奇跡のシリーズ

一見すると普通の短編小説。しかし、物語の中の小さな違和感から推理していくと、お話の意味が変わっていく…。そんなしなやかな短編、一気読み確定＆二度読み必至の短編小説集！

ずたずたに破壊されてしまった「野生のロボット」ロズは、飛行船に乗って無人島をあとにした。向かった先は人間社会。ロズははたして生きのびることができるのだろうか？そして、息子のキラリや友だちのみんなに、ふたたび会うことができるのだろうか？

全世界で社会現象になった無限ループゲームを二宮和也主演で実写映画化。

過疎地医療の現実と、災害下で患者を守り共に生き抜こうとする医療従事者たちの極限を描いた本格ミステリ。

幼なじみの高遠麗と佐藤日向。麗は幼い頃から日向に恋心を抱いていたが、ずっとその想いを伝えることができずにいた。そんな中、高校1年生の入学式、佐藤日向は学校一の美少女・桜井萌と初日につき合うことに。麗の10年以上の片想いの行方はいかに…。

うどんの生地をこねこ…ねこねこしている、う・どーん！とねこが生まれた!! もっちりボディに、麺のように伸びるしっぽ。ころころ変わるファニーフェイス！自由気ままなうどんねこが、閉店危機のうどん屋さんを救う!?

あるアイドルグループの運営に参画することになった、家族と離れて暮らす男。内向的で繊細な気質ゆえ積み重なる心労を癒やしたい大学生。仲間と楽しく舞台俳優を応援していたが、とある報道で状況が一変する女。ファンダム経済を仕掛ける側、のめり込む側、かつてのめり込んでいた側――世代も立場も異なる3つの視点から、人の心を動かす“物語”の功罪を炙り出す。

納棺師、遺品整理士、生花装飾技能士、葬儀関係のブロ集団「株式会社C・F・C」。とりわけ損傷の激しい遺体を専門に扱う「二課」は、無残な状態から生前の面影を復元するのがミッション。二課の納棺師たちはその手で、失われた生前のおもかげを復元していく。愛する人が突然この世を去った時、どうすれば立ち上げられるのか。あの人はなぜ命を絶ったのか。遺された者はどう生きればいいのか。それぞれに「喪失」を抱えた納棺師たちもまた、明日を生きる微かな光を見出していく。

ホテル・コルテシア東京で開催されることになった、『日本推理小説新人賞』の選考会。当日、文学賞受賞の候補者として、ある死体遺棄事件の重要参考人が会場に現れる!?警視庁を辞め、コルテシア東京の保安課長となった新田浩介が、お客様の安全確保を第一に新たな活躍をみせる!

「その本は、〇〇〇が〇〇〇でした。これってどんな本でした？」

投げる！打つ！走る！多才な活躍で世界中をおどろかせ、みんなに元気をくれる野球界のヒーローの輝かしい歩みをたどる、夢と挑戦のものがたり。

人生が変わるテクニック112個集めました。

お嬢さん、十八かそこらで、なんでそんなに悲しく笑うー。暴力を唯一の趣味とする新道依子は、腕を買われ暴力団会長の一人娘を護衛することに。拳の咆哮轟くシスターハードボイルド！
英国推理作家協会賞
ダガー賞
翻訳小説部門受賞作

新聞の片隅にしか載らない、小さな5つの事件。その裏には、報道されない真相がある。大藪賞作家が描く慟哭の犯罪ドラマ。

かわいい生きものも、必死に生きている！

ある集落で暮らす少年、佳紀。閉鎖的な環境に嫌悪しつつ、同い年の幼馴染み・光と何年もの変わらぬ日々を過ごしていた。佳紀は、ある日、光が「別のナニカ」にすり替わっていると確信します。時を同じくして集落で怪奇事件が発生し、佳紀は「このままでいいはずがない」と思いながらも、本物でなくても光と一緒にいたいという矛盾した葛藤を抱え、佳紀がとる選択は――？

蛭が舞う夏祭りの夜――山間にある小さな町に暮らす中学生の坂呂幸恵と桐生隆之は、生きるために互いの秘密を守り合うことを決めた。それから十五年後、大人になった幸恵と隆之の予期せぬ再会が、家族や友人、町の人々の人生に大きな影響を与えていく。明かせぬ秘密を抱え、思い描いた道のりではなかった。それでも、この小さな光が照らす世界を大切に生きたい。一人一人のささやかな祈りを描いた、心震える傑作小説。

基本の道具はニードル(針)、毛糸、布、フープだけ!できた作品は、キーホルダーやブローチにしても、そのままポーチやトートバッグに貼り付けてもかわいい!

「食べるだけじゃモッタイナイ!おいしさのウラには、科学がある」おなじみのお菓子には「おいしさのヒミツ」がいっぱい!

国際実験オリンピックでベスト4という結果を残したウジュたちは、帰国後、実験クラブの2期生のオーディションを行うことに。参加者たちは「第4次産業革命」をテーマにそれぞれの実験を始めるが、会場は大変な騒ぎになってしまう。原子や分子などの科学知識はもちろん、AIやビッグデータなど、最先端のテクノロジーについても楽しく学べる!

泥棒に盗まれ、ひどい環境に置かれてボロボロになってしまった名画「フーゴ」。さいわい、美術館には戻って来けれど、自分を修復してくれるはずの保存修復士は忙しく、フーゴをあちこち検査しては展示の準備に出かけてしまい、なかなか直してられません。果たして「フーゴ」は、もとの姿に戻るのでしょうか……？

たつ子やともこ、たかしはもちろん、怪盗ムッシュやミス・ラビットたち大どろぼうに、読者にはおなじみのあの人まで登場して、ミルキーの仲間がせいぞろい。ひとりでじっくり解くもよし、友だちや家族といっしょにわいわい解くもよし。文章をよく読んで、絵をよく見て考えてくれ!

古代生物がよみがえる!?
今度は海の怪物オールスターバトル!